

おokayama産業人材育成プラン

改定版

令和2(2020)年3月

岡山県

目 次

1	はじめに	1
2	岡山県産業を取り巻く現状	2
	(1) 本県の人口推移	2
	(2) 産業の現状	3
	(3) 労働力需給等の状況	5
	ア 有効求人倍率等	5
	イ 技術・技能の承継	6
	ウ 生産性向上に向けた人材確保・育成等	7
	エ 多様な人材を取り巻く現況	7
3	産業人材の確保・育成をめぐる課題	14
	様々な産業に共通する人材の確保・育成に係る課題	14
	ものづくりを目指す人材の確保・育成に係る課題	15
4	求められる産業人材の姿	16
	(1) 人生100年時代の社会人基礎力(社会人としての基礎スキル)	16
	(2) ものづくりを中心とした分野に必要な人材の姿	16
5	関係機関の有する機能、期待される役割	18
	(1) 教育機関	18
	(2) 職業能力開発機関	20
	(3) 各企業、業界団体	22
	(4) 産業支援機関	24
	(5) 経済団体、金融機関	25
	(6) 行政機関	26
6	産業人材の確保・育成の仕組み	29
	(1) コンソーシアムの進め方	29
	(2) コンソーシアムで解決を目指す取組	29

産業人材の確保・育成の取組

本県の「産業人材」をめぐる課題
■様々な産業に共通する課題
■ものづくりに係る課題

産業人材の確保・育成について具体的に取り組む方向性の提案

おokayama産業人材育成プラン

求められる産業人材の姿
関係機関の有する機能・期待される役割

課題解決に向けた仕組み

岡山県産業人材育成コンソーシアム



課題解決に向けた取組の具体化

本県産業の継続的な発展・拡大